

# 教育現場での動画活用の可能性について ～動画が変える未来の風景～

2024/7/8

TAITO フューチャースクール検討委員会  
坂田 真也

# はじめに

現代の教育現場では、デジタル技術の進歩とともに、新しい学習方法が求められています。特に、動画の活用は教育の質を向上させ、生徒の興味を引き出すための強力なツールとして注目されています。

本資料では、企業における動画活用の促進を背景に、小学校教育における動画プラットフォームの必要性と効果についてご提案します。具体的には、反転学習やアクティブラーニングといった新しい教育手法を児童・生徒だけでなく教職員の負担も少ない形で導入するための動画活用について議論したい次第です。

◆ ◆ ◆  
動画を使うことで、視覚と聴覚を同時に刺激し、複雑な概念を分かりやすく説明することができます。また、生徒一人ひとりが自分のペースで学習できるため、個別学習の支援にもつながると想像されます。さらに、興味深い映像やアニメーションを通じて、生徒の学習意欲を高めることが可能と考えられます。

◆ ◆ ◆  
教育現場での動画の活用は、教師の負担を軽減し、生徒の学習体験をより豊かにするための重要なステップではないか。本資料を通じて、皆様より動画を活用した教育の可能性についてご意見を頂き、TAITOフューチャースクールの実現に向けた意見交換を進めていけますと幸いです。

# 目次

1. 動画活用推進の経緯
2. 動画活用による教育現場の変化
  - キーワードから見た未来の姿
  - 動画で実現する新しい教育の姿
  - 新しい教育の形へ変化
3. 教育現場での活用事例
4. 動画活用に必要なファシリティ・プラットフォーム



# 動画活用推進の経緯

コロナ禍や働き方改革を契機に、企業や高等教育機関における「動画活用」が一気に浸透

現地で特定の時間を  
割いて受講する勉強会から、  
動画によるフレキシブルな  
学びの機会創出



会議、打合せを記録として残しながら  
不参加の場合にもリアルな経緯  
結果の共有



現場の暗黙知や、特定の  
エキスパートのスキル・技能を  
継承する手段



# 教育現場の変化 - キーワードから見た未来の姿 -

## オンデマンド コンテンツ



- ◆ いつでもどこでも学習可能な
- ◆ 動画教材。生徒・児童の理解
- ◆ 度や進度に合わせた個別学習を実現し、復習や苦手分野の克服に最適。時間や場所の制約なく学べるため、学習機会を大幅に拡大。

## 反転学習



授業を動画で事前に視聴し、対面授業で演習や討論を行う方式。基礎知識の習得を効率化し、授業時間を応用力や思考力の養成に充てられる。個々の学習ペースに合わせた理解促進と、深い学びの実現が可能。

## アクティブ ラーニング



生徒・児童が主体的に参加し、思考・議論する学習法。動画を活用することで、事前学習や振り返りが容易になり、対面授業での議論や協働作業の質が向上。批判的思考力や問題解決能力の育成に効果的。

# 動画で実現する新しい初等・中等教育

## 目指したい姿



①教員向け  
授業の質向上と準備  
負荷軽減



②児童・生徒向け  
反転学習を促進



③児童・生徒向け  
静的コンテンツでは伝わりにくい動  
きや音などを学習



- ◆ 高品質な**授業サンプル動画配信**
- ◆ 児童・教室全体など様々な視点の動画で自主学習が可能
- ◆ 教師の解説や指導案など多様なコンテンツを配信



授業を動画で事前に視聴  
メモや質問なども動画基盤のコメント  
に記載可能  
基礎知識の習得を効率化し、授業時間を  
応用力や思考力の養成に充てられる。  
個々の学習ペースに合わせた理解促進  
と、深い学びの実現が可能。



音楽や体育の授業での見本の動画を  
共有。いつでもどこでも手本を  
見ながら確認、練習ができる  
自分の動きや音を動画で撮影・共  
有して、先生からアドバイスをもら  
う

# 小学校での動画基盤活用事例



Perennially on the cutting edge of education technology, OneSchool Global (OSG) moved to a virtual learning model in 2012. As their school grew from 60 students on a single campus in Sydney, Australia, to a geographically dispersed school with many campuses, they increasingly relied on technology to help them teach and learn remotely. According to Thomas Frizelle, OSG's Global Chief Information and Digital Learning Officer, they evolved from a distance learning modality to a cloud-based digital ecosystem that enables all students, regardless of location, to access the same high-quality resources through online learning: "Over the last seven years we have been on a journey to find technology to help move a lot of our teaching and learning online. Many of our campuses are relatively small and so we leverage the scale of being a global school to allow for education to happen across the smaller campuses by using teachers at different locations."

While OSG uses a host of different technologies to support their virtual classrooms, they rely primarily on Canvas, Zoom, and Panopto for the creation, delivery, and asset management of all their teaching. These three platforms are also at the heart of their teacher training and new hire onboarding.

**FREE TRIAL** See Panopto yourself [panopto.com/try](https://panopto.com/try)

### About OneSchool Global

OneSchool Global is a truly global school, with over 120 campuses in 20 countries, including cities such as New York, Paris, Sydney, Rome, Auckland, Copenhagen, Los Angeles, and San Francisco. OneSchool Global has over 9,000 students and over 2,000 staff

## 【事例サマリー】

- グローバルで生徒数9000名、2000名以上のスタッフを抱える学校法人
- ニューヨーク、パリ、シドニー、ローマ、オークランド、コペンハーゲン、ロサンゼルス、サンフランシスコに展開。
- Canvas、Zoom、Panoptoを組み合わせてオンライン基盤を整備。
- 反転教育事前学習コンテンツ、復習用オンデマンドコンテンツの提供
- 先生方が授業動画や学習用コンテンツを作成、編集作業を実施
- クイズ、ディスカッション機能を活用
- 視聴統計情報についても高く評価
- 先生のトレーニング基盤としても活用

# 動画基盤を活用する中長期的意義

将来的には単独の学校運営に限らず、動画を通した区全体の教育品質の向上と活性化、教職員・スタッフの最適な働き方の実現を目指すことにも繋がる期待

## 喫緊の課題

教職員の  
慢性的不足

有力な打ち手の一つとなりうる期待

## 来たるべきクライシス

自校自前主義の  
限界

## 将来の課題

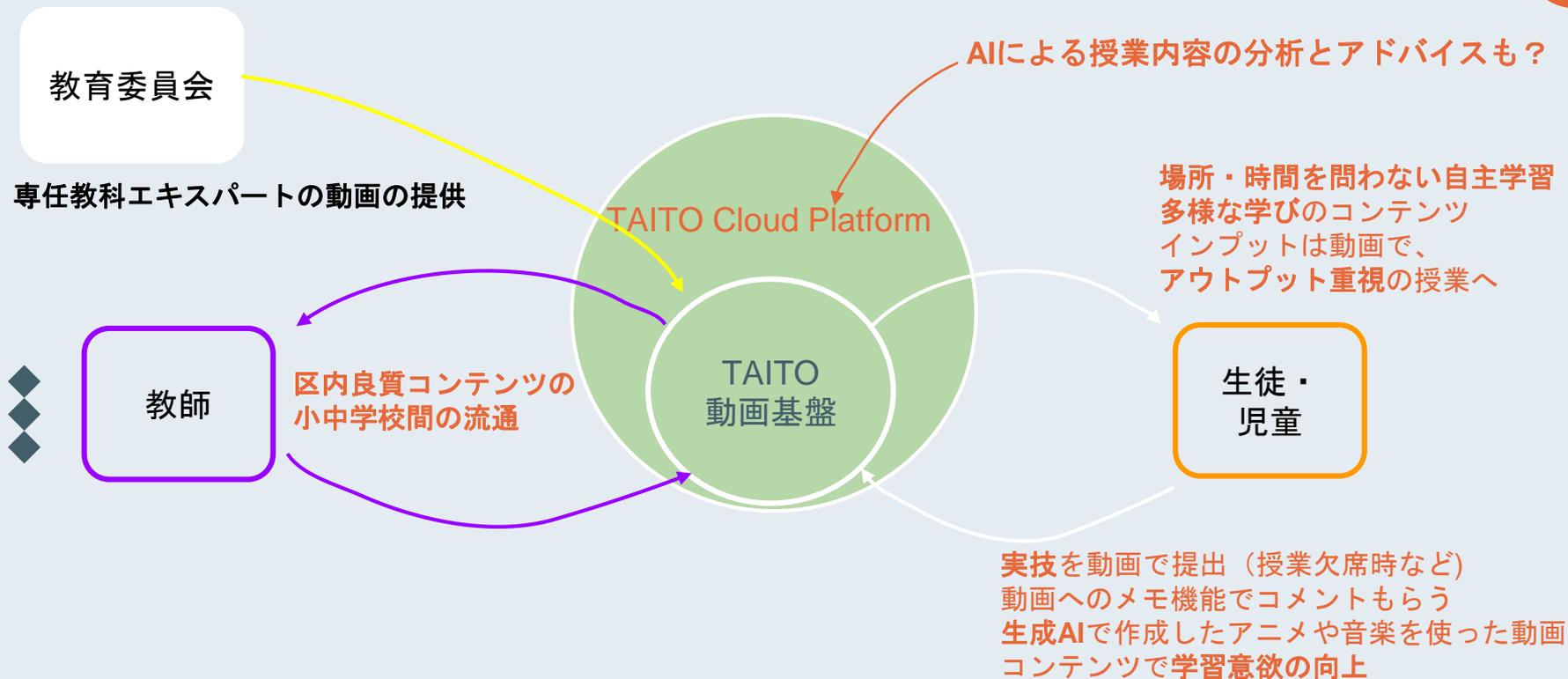
中長期的  
少子化

台東区の小中学校が教育コンテンツ・動画を共有し、アップデートを相互し合い、自由に活用できる動画基盤



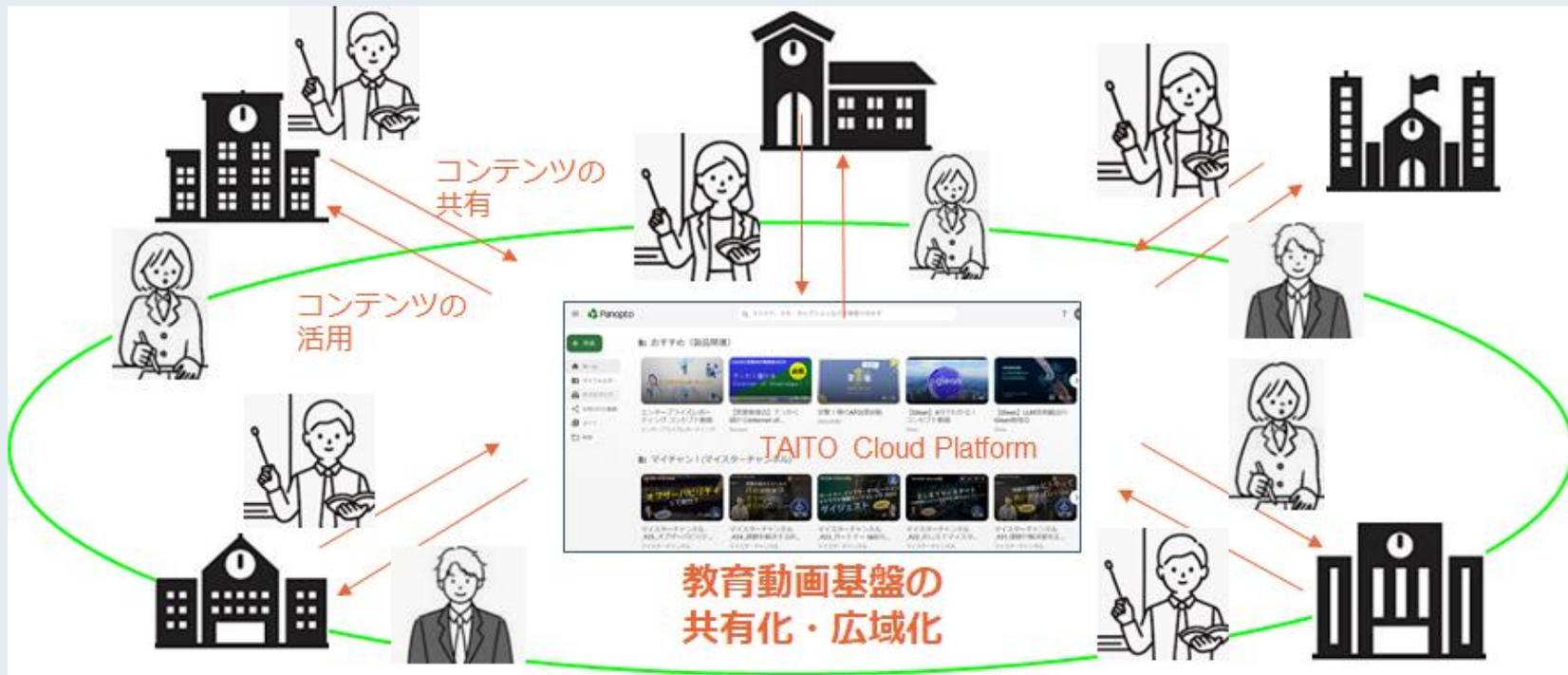
教育基盤の  
共有化・広域化  
(バーチャル学び舎構想)

# 動画基盤によるさらなる可能性



# 動画基盤によるバーチャル学び舎構想

各校の良質なコンテンツの共有と活用による質の高い教育コンテンツの広域化により、区全体を『一つの学び舎』と見立てた授業運営の基盤としての動画プラットフォームの活用を





## 動画活用イメージ

